

社会資本総合整備計画【下水道】

（社会資本整備総合交付金）

御所市の快適な暮らしを実現するための下水道整備の推進（第三次）（重点計画）

御所市 産業建設部 都市整備課

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月22日

計画の名称	御所市の快適な暮らしを実現するための下水道整備の推進（第三次）（重点計画）														
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○			
交付対象	御所市														
計画の目標	御所市の下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		2,500	A	2,500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年当初	令和5年末	令和7年末
1	御所市の下水道処理人口普及率を45％（R3）から47％（R7）に向上させる。			
	御所市の下水道処理人口普及率（％）＝御所市の下水道処理区域人口（人）／御所市の行政人口（人）	45％	46％	47％

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	御所市	直接	御所市	管渠（ 污水）	新設	大和川上流・宇陀川流域 下水道（第二処理区）	污水管φ200mm等 L=10,00 0m	御所市	■	■	■	■	■	2,500		-	
												小計						2,500		
												合計						2,500		

事前評価チェックシート

計画の名称： 御所市の快適な暮らしを実現するための下水道整備の推進（第三次）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との整合性 1) 都道府県構想と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との整合性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 1) 地域の課題を踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 2) 定量的指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 2) 基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 1) 計画に具体性があり、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 2) 計画について住民や関係機関等の間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動、関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 1) 住民等から事業実施の要望がある。	○